

## 第20期（令和6年度）事業報告

法人の名称 NPO法人児童育成会コッコロ

### 1 事業の成果

令和6年度は、片平・岡上こども文化センターの管理運営の受託事業5年間の初年度となりました。コッコロの目標である「すべては子どもの笑顔のために」が、すべてのスタッフに定着するための1年目でありました。地域子育て支援センター（連携型）については受託2年目になりましたが、連携型のメリットを活かしたこども文化センターとの連携ができました。

主要な活動であるこども文化センター・わくわくプラザの管理運営について、その基盤固めをさらにすすめ、よりよい施設となるよう、常勤職員合同会議における研修や施設ごとのミーティングなどを通じて組織的に対応につとめてきました。

令和5年度、感染症拡大防止対策と社会経済活動との両立をはかるという国・自治体の方針が出されましたが、令和6年度においては、6施設において、児童生徒、利用者の来館、来室への足止めにはつながることなく利用者数の増加が見られました。

こども文化センターにも多大な影響を与えた「新型コロナウイルス感染症対策」でしたが、令和6年度は、引き続き、こども文化センター運営協議会の活動を活発に推進し、地域のさまざまな組織や市民との連携を図って、地域の子ども・市民の活動の拠点としての取組を多く企画しました。

また、感染症発生時の対策などを盛り込んだ、「児童福祉施設等における『業務継続計画』の一部改正」に向けた作業がすすめられました。新型コロナについては一定の歯止めがかかりましたが、感染症対策に終結はありません。引き続き子どもの健全育成につながる事業であり、川崎市など行政や学校と連携し対応して参ります。

地域子育て支援センター（連携型）事業も、こども文化センターの運営を受託していることを活かしながら、乳幼児や子育てする保護者への支援について、さらなる強化をすることができ、年度末の3月には、令和7年～8年度の業務を引き続き委託されました。

令和6年度は川崎市・こども未来局との協定にもとづき川崎市制100周年行事への参加、入退管理システムの全施設配置、配食サービスの導入など、日常業務に加えての取組であり、現場においては慌ただしい1年でしたが、100周年事業の中で実現した「コッコロのうた」は、あさお福祉まつりで公開した後文化庁に著作権登録を行い、高齢者・福祉施設で披露するなど地域との繋がりを拡げることができました。取組の中で課題も見えてきていますが、理事、館長、リーダーの連携で改善して参ります。

これらの事業運営の実施により、当会の目的である「子どもの健全育成」「地域との連携や人とのつながり」「地域活動・子育ての拠点化」がコロナ禍前の水準を上回る水準で実現されるとともに、それらを支える各施設で働く職員の人権意識の向上や、子どもに関する働きがいのある仕事・職場づくりをしていくことができました。とりわけ、支援を要する子に対する研修を重視するとともに、いじめ等による子どもの変化への気づきなどについても、職員研修や巡回相談員の訪問などにより、未然に対処できるように図りました。

これらの取組の到達点と課題をふまえ令和7年度に活かしていきます。

## 2 運営に関する事項

### (1) 第21回通常総会の開催

#### ・内容

第1号議案 第19期（令和5年度）事業報告の承認について

第2号議案 第19期（令和5年度）決算の承認について  
監査報告について

第3号議案 令和6年度役員の選任について

第4号議案 第20期（令和6年度）事業計画書の議決について

第5号議案 第20期（令和6年度）活動予算案の議決について

第6号議案 その他

・日時 令和6年5月23日（木） 午後5時30分～午後7時

・場所 和光大学ポプリホール

### (2) 理事会の開催

#### ・内容

当法人の運営に関する事項の協議、事業の報告（主に指定管理者受託施設について）他

・日時 1か月毎に全12回開催

・場所 岡上老人いこいの家 他

・議題 こども文化センター事業の報告・運営等の討議、理事会の機能についての討議、研修会の企画提案・討議・報告、総会へ向けての討議等

### (3) 会員数について

令和5年度（令和6年3月31日付）の会員数の増減については、以下のとおりです。

|        |    |            |     |
|--------|----|------------|-----|
| 新規加入会員 | 0名 | 既存加入会員     | 31名 |
| 退会者    | 0名 | 令和6年度末会員総数 | 31名 |

## 3 事業に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 施設の管理運営の受託事業

##### ア 川崎市片平・岡上こども文化センター指定管理者受託事業

・内容 川崎市より片平・岡上こども文化センター（麻生第4グループ）を指定管理者として運営受託をし、柿生・白鳥・はるひ野中学校区の子どもや住民を対象として子どもの健全育成にかかる活動を行った。

・日時 令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

・場所 川崎市片平こども文化センター・片平小学校わくわくプラザ  
栗木台小学校わくわくプラザ・はるひ野小学校わくわくプラザ  
川崎市岡上こども文化センター・岡上小学校わくわくプラザ

- ・従事者人員 常勤職員 11人  
パートタイム職員 68人（令和7年3月31日時点）
- ・対象者 主に白鳥中学校区・はるひ野中学校区・岡上小学校区に在住する青少年（0～18歳）とその保護者・地域住民、市民活動団体  
令和6年度利用人員（延べ）
 

|         |              |   |         |
|---------|--------------|---|---------|
| 片平こ文    | 34,285人（     | 同 | 24.9%増） |
| 片平小わく   | 18,762人（     | 同 | 18.6%増） |
| 栗木台小わく  | 16,868人（     | 同 | 19.2%減） |
| はるひ野小わく | 21,247人（     | 同 | 2%減）    |
| 岡上こ文    | 22,926人（対前年比 |   | 12.7%増） |
| 岡上小わく   | 7,450人（      | 同 | 13.6%減） |

#### イ 子育て支援・わくわくプラザ運営受託事業

- ・内容 川崎市より「子育て支援・わくわくプラザ」事業を運営受託し、各小学校わくわくプラザにて事業実施した。
- ・日時 令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日
- ・場所 片平・栗木台・はるひ野・岡上小学校わくわくプラザ
- ・従事者 こども文化センター（わくわくプラザ）職員
- ・対象者 子育て支援・わくわくプラザ利用者 延3,492人（70人）  
（ ）内は特別な配慮を要する子ども

#### ② 子育て支援に関する事業

##### ア 地域子育て支援センター（連携型）運営受託事業

- ・内容 川崎市より2か所「地域子育て支援センター（連携型）」の運営を受託し、片平・岡上両こども文化センターの幼児ルームにて実施した。
- ・日時 令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日  
毎週3回午前9時30分から12時30分まで
- ・場所 片平こども文化センター なかよし室（火 木 金）  
岡上こども文化センター 幼児ルーム（月 水 土）
- ・従事者人員 それぞれ、担当職員1名 補助職員2名
- ・対象者 就学前の乳幼児とその保護者  
来所者数 延べ7,252人

かたひら 3,040人（保護者1,408人 こども1,672人）215.9%減  
 おかがみ 4,174人（保護者2,040人 こども2,134人）204.6%増